

(3) 調査員のコメント

(資料提供:目黒信用金庫)

【製造業】

- (1) 一人で事業を営んでおり、経費の削減が難しい。
(プラスチック板金 1名)
- (2) 売上はやや減少。取引先の業況次第の様子である。
(貴金属加工 2名)
- (3) 売上は横ばいである。
(ダンボール製造 3名)
- (4) 長年の取引先が多く、地域の行事にも積極的に参加しており、地元取引先から安定した売上を確保している。
(車輻用電気部品加工 14名 パート2名)
- (5) 販売価格の低下により収益も低下している。
(金属製品 2名)
- (6) 現状は消費増税の影響はない。
(電気計器 1名)
- (7) 今後も業況は安定して推移する見通しである。
(省力機械製作 5名)
- (8) 借入の一本化を図り資金繰りは以前より安定してきたため、今後は売上を伸ばす方針である。
(ライニング製造 20名)
- (9) 上期は売上減少に伴い資金繰りが厳しかった。下期はまとまった受注もあり回復傾向にある。
(トランス製造 15名)
- (10) 増税に伴う材料価格の上昇により、業況は厳しい。
(電球製造 1名)
- (11) 仕入れ先とは関係が強いため売上の心配はないが、税金の支払いを心配している。
(トランク製造 1名)
- (12) 収益確保のため無駄を省き、利益を出していく方針である。
(工業用ヒーター製造 20名 パート11名)
- (13) 資金繰りに問題なく、業況は安定している。
(合成樹脂 3名)
- (14) 受注先の担当者が変更され、受注が増加傾向にある。
(計速器部品製造 1名)
- (15) 業況改善に努めている。
(ソレノイド等電子部品製造 8名)
- (16) 業況を維持しており、今後に期待したい。
(ろ過器製造 0名)
- (17) 需要減少しているが、品質を保ちつつ現状維持に努めてもらいたい。後継者の確保も課題である。
(螺子製造 3名)
- (18) 長年の取引先の廃業もあり厳しい状況続くが、新規先の開拓を期待したい。
(紙器、パッキング抜型製造 4名)
- (19) 増員はできないため、現状の人員で対応していく様子である。
(板金加工 パート 1名)
- (20) 受注に変動はあるものの安定基調である。設備のメンテナンスにコストがかかっている。
(抜型製造 3名)
- (21) 長年の取引先を擁し業況は安定している。主力取引先である東芝の動向を注視している。
(通信機器製造 9名 パート3名)
- (22) 業況は安定しており、受注計画も順調な様子である。
(製餡業 20名)
- (23) 来期の売上は現在の国際情勢では減少が予想されるが、影響を軽減するよう努めている。
(計測器製造 9名 パート2名)
- (24) 引き続き支援していく。
(通信機部品製造 3名)
- (25) 設備導入等があれば支援していく。
(船舶部品製造 3名)
- (26) ペーパーレス化の進む中厳しい状況だが、今後とも支援していく。
(印刷業 3名)

- (27) 現状維持を目標に事業を行っている。
(合成樹脂加工 10名)
- (28) 設備更新を検討するも、先行き不安のため先送りしている。
(通信機部品製造 5名 パート9名)
- (29) 収益確保の為に経費の削減を図り、利益を確保していく方針である。
(金型製造 3名)
- (30) 増税対策の必要性は感じているが難しい状況。様子を見ながら価格を見直す。
(豆腐の製造販売 2名)

【卸売業】

- (1) 売上横ばいであり、今後も現状維持と思われる。
(木材卸売販売 3名 パート2名)
- (2) 従業員の高齢化が課題であり、事業の継続も含め検討している。
(鋼材卸 3名)
- (3) 卸部門の仕事は減少している。消費増税後の収益への影響を心配している。
(材木販売・卸 4名)
- (4) 米中貿易摩擦の影響により受注減少し、当面は辛抱の時期である。
(プラスチック材料卸 1名)
- (5) 業況は芳しくなく、消費増税後の影響が心配である。
(包装資材卸売及び小売 1名)
- (6) 売上は横ばいで堅調に推移している。
(ダンボールパッケージング 5名)
- (7) 売上安定している。
(包装用品販売 パート1名)

【小売業】

- (1) 日中の人手不足により、配達業務に支障をきたしている。
(コンビニエンスストア 3名)
- (2) 駅前の好立地にあり、売上は引き続き増加している。
(コンビニエンスストア 5名 パート20名)

- (3) 運転資金の借入を検討している。
(茶・海苔小売 1名)
- (4) 商店街の店舗が年々減少している。今年度から運営に協力しており、活性化に努めている。
(生花・園芸用品販売 5名 パート1名)
- (5) 消費増税や3級葉巻の廃止により常連客の減少が懸念されるが、仕入れ等で対応していく様子である。
(たばこ販売 1名)
- (6) 固定客が多く、業況に不安はない。
(パン製造販売 4名 パート1名)
- (7) 増税対応の設備導入に利用できる補助金の紹介等を行っていききたい。
(米穀小売 2名)
- (8) 資金需要あれば支援していく方針である。
(建築金物販売 3名)
- (9) 現状は業況変わらず、今後も様子を見ていく方針である。
(機械工具販売 2名)

【サービス業】

- (1) 新規に1名雇用した。従業員を含め、SNSを利用した広告を行っている。
(理・美容 10名)
- (2) 設備が若干不足しているようであり、需要があれば支援していく方針である。
(自動車整備・販売 7名)
- (3) 夏場は客足が減少したが、今後は売上の増加が期待できる。
(美容 1名)
- (4) 来年夫婦ともに年金受給開始となるが、商売は継続していく方針である。顧客の大半は地元先である。
(理容業 2名)
- (5) 固定客の維持により、売上を確保している。
(理容業 1名)
- (6) 既存固定客により事業を維持している。
(理容業 2名)
- (7) 夫婦2人で固定客中心の営業であり、今後も現状で推移する見通しである。
(理容業 1名)

- (8) 近隣に美容院も多く、新規顧客の獲得も厳しい状況だが、支援していく。

(理容業 1名)

【建設業】

- (1) 区の仕事を中心に受注が増え、売上は好調である。

(建設 2名 パート1名)

- (2) 後継者不在により、事業を縮小している。

(建築工事 2名)

- (3) 全体的に人手不足である。

(総合建設業 30名 パート5名)

- (4) 今期は前期同様に受注がある。

(塗装業 5名)

- (5) 経費節減等に努めているが、業況は厳しい。

(総合建築 2名)

- (6) 資金需要あれば支援していく方針である。

(土木 5名)

- (7) 引き続き支援していきたい先である。

(総合建築 9名)

- (8) 増税前の駆け込み受注が増えたが、増税後の影響を心配している。

(塗装 5名)

- (9) 年々売上は減少し、人手も集まらない。台風も少なく、修理の受注もない。

(建築 2名)

- (10) オリンピック後は動きが無くなる懸念あり、受注状況を探りながら支援していく。

(建設 4名 パート1名)

【不動産業】

- (1) 地元固定客を中心に売上は好調である。

(不動産仲介 4名)